

環境再生プラザのウェブサイト「データでみる福島再生」
・中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送の進捗状況

(1) 除去土壌等の輸送の進捗状況 (12/27 時点)

今年度の輸送対象物量	今年度搬出済量	今年度進捗率
約 400 万 m ³	約 279.5 万 m ³	約 69.9%
累積の輸送対象物量	累積搬出済量	累積進捗率
約 1,400 万 m ³	約 541.9 万 m ³	約 38.7 %

(2) 令和元年度の進捗状況

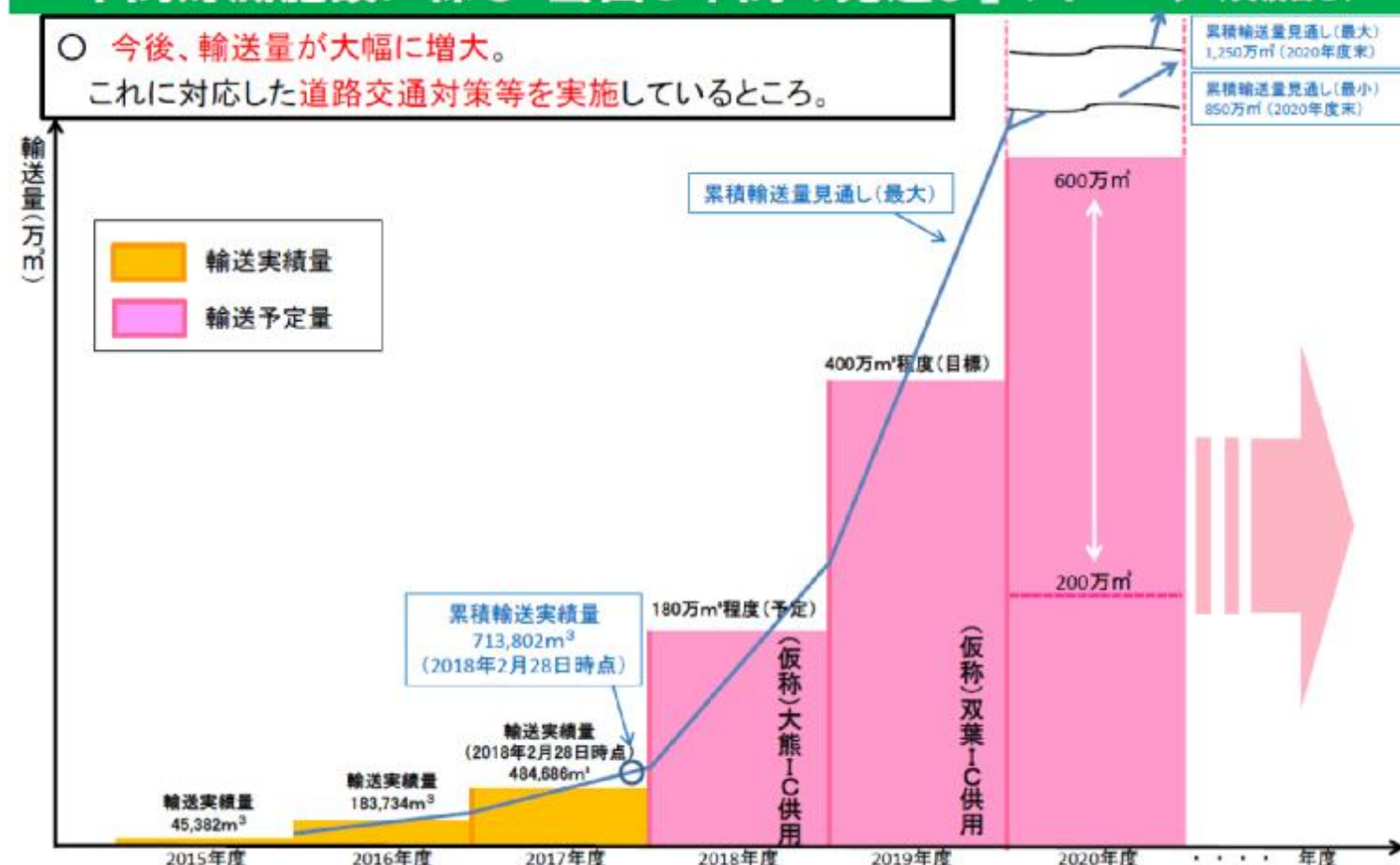
○ 除去土壌等の輸送

(12月27日までの搬出実績)

搬出市町村	今年度の搬出可能量 (m ³)	今年度の学校等(現場保管)からの輸送予定量 (m ³)	今年度の搬出済量 (m ³)	累積搬出済量 (m ³)
浜通り	いわき市	10,000	63,198	119,137
	相馬市		29,361	62,622
	南相馬市	8,000	213,661	359,362
	広野町		55,799	101,253
	楢葉町		104,655	224,725
	富岡町		259,025	470,299
	川内村		44,622	103,313
	大熊町		138,262	322,367
	双葉町		30,728	183,301
	浪江町		343,908	509,639
	葛尾村		137,376	236,202
	飯館村		230,531	409,556
中通り	福島市	78,000	228,656	345,619
	郡山市		205,837	404,249
	白河市		55,233	123,368
	須賀川市		27,311	76,316
	二本松市		83,590	181,855
	田村市		58,314	136,931
	伊達市	4,000	64,552	147,905
	本宮市		44,356	90,309
	桑折町		33,696	71,969
	国見町		18,735	47,250
南相馬市	川俣町		117,895	201,487
	大玉村		15,304	40,565
	天栄村		31,177	57,505
	西郷村		105,108	185,291
	泉崎村		16,733	44,006
	矢吹町		10,559	32,260
	三春町		26,347	71,021
	合計	3,980,000	2,794,529	※5,418,962

平成30年12月6日 環境省発表

中間貯蔵施設に係る「当面5年間の見通し」のイメージ(実績含む)



平成30年12月6日 環境省発表

2019年度の中間貯蔵施設事業の方針①

- 2021年度までに、県内に仮置きされている除去土壌等※(帰還困難区域を除く)の概ね搬入完了を目指す。
- これに向け、2019年度は、身近な場所から仮置場をなくすことを目指しつつ、400万m³程度を輸送する。
- 安全を第一に、地域の理解を得ながら、以下の取組を実施する。

輸 送

- 身近な場所から仮置場をなくすことを目指し、市町村と連携して計画的な輸送を実施。
- より安全で円滑な輸送のために以下の対策を実施。
 - ・工事用道路の整備等の必要な道路交通対策や、運転者研修等を実施し、安全な輸送を確保。
 - ・円滑な輸送のため、輸送出発時間の調整など特定の時期・時間帯への車両の集中防止・平準化に努める。
- 各市町村の搬出量は、福島県と連携し、市町村と調整の上、以下を考慮して決定予定。
 - ・避難指示の解除等に伴い住民の帰還を進めていく地域や立地町である大熊町・双葉町等への配慮 等

※2018年10月集計時点での輸送対象物量(搬入済量+仮置場及び減容化施設等での保管量)は約1,400万m³